

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名		三菱		管理番号		SV-002		使用者住所氏名又は名称		中城村字久場1991番地	
型式		FD25		走行距離		— km		氏名又は名称		町田機工株式会社	
製造・車体番号		F18B-57123		アワメーター		2871 h		機械管理者氏名		町田宗才	
性能(最大荷重)		2.500 kg		車検有効期間		— 年— 月— 日		検査業者登録番号		第 17 号	
検査実施場所		(有)町田機工 久米島						検査業者又は事業者住所・名称責任者名		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(有) 又吉悟	
検査年月日		H21 年 5 月 30 日		検査者氏名		平川善之				責任者	

(不許複製)

(社) 建設荷役車両安全技術協会作成

3 年 間 保 存

SV-002

証明書発行No. 5-172 標章No. 0983279

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容				
					良	不良					
制 動 装 置	32	ブレーキドラム、ブレーキシュー	すき間、ライニングのはく離・損傷・摩耗、アンカーピンの腐食 スプリングのへたり、ドラムのき裂・損傷・摩耗、取付けボルトの緩み	目視、操作、ノギス 目視、触診、レンチ等	✓						
	33	バックプレート	き裂、損傷、変形、取付けボルトの緩み	目視、レンチ等	✓						
	34	ブレーキディスク、パッド	パッドの引きずり・厚さ、ピストンの油漏れ ディスク・キャリパーのき裂・損傷・摩耗、取付けボルトの緩み	目視、ノギス 目視、レンチ等	✓						
	35	駐車ブレーキドラム、ライニング（センター式）	すき間、スプリングのへたり、ドラム取付けボルトの緩み・脱落 ドラムのき裂・損傷・摩耗、ライニングのはく離・損傷・摩耗	目視、レンチ等 目視、ノギス	✓						
	36	フォーク	止めピン部の変形・き裂・摩耗、フォーク先端の開き・段差・曲り 根元部、アッパー・ローアック部のき裂・摩耗量（0 mm）	目視、触診、ノギス 探傷器、ノギス	✓						
荷 役 装 置	37	マスト、リフトブラケット	マストの変形・き裂・損傷、ローラの摩耗・がた、ピン部のき裂 マストサポート部のがた、キャップ取付けボルトの緩み ブラケットの変形・き裂・損傷、ローラの摩耗・がた、ピン部のき裂	目視、触診 目視、操作、レンチ等 目視、触診	✓						
	38	チェーン、チェーンホイール	チェーンの張り、伸び、き裂・変形・損傷・腐食 ホイールの変形・損傷・がた	目視、触診、メージ 目視、触診	✓						
	39	アタッチメント装置	本体への取付け状態、各部のボルト・ナットの緩み 各部のき裂・変形・損傷・摩耗、各部の作動・異音	目視、レンチ等 目視、触診、聴診	—	—	—				
	40	作動油タンク、フィルター	タンクの油漏れ・油量・汚れ、フィルターの汚れ・目詰り・損傷	目視、触診	✓						
油 圧 装 置	41	配管（ホース、高圧パイプ）	本 体 アタッチメント	き裂、損傷、老朽、ねじれ、油漏れ、取付け状態、ボルト・ナットの緩み き裂、損傷、老朽、ねじれ、油漏れ、取付け状態、ボルト・ナットの緩み	目視、触診、レンチ等 目視、触診、レンチ等	✓	—	—			
	42	油圧ポンプ		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓					
	43	油圧モーター		油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓					
	44	シリンダー	リフト用 サイドフォーク用 ティルト用 アタッチメント用	作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷、取付けボルトの緩み 作動、油漏れ、打こん、き裂、曲がり、擦り傷、取付けボルトの緩み	目視、操作、レンチ等 目視、操作、レンチ等	✓					
	45	自然降下量、自然前傾量		自然降下量（30 mm/15 min） 自然前傾量（8 mm/15 min）	スケール、タイマー	✓					
	46	方向制御弁（コントロールバルブ）		作動、油漏れ、取付けボルトの緩み リリーフ圧力（リフト 18 MPa）（ティルト 18 MPa）	目視、操作、レンチ等 油圧計	✓					
	47	電磁弁		作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓					
	48	車枠、車体		き裂、変形、取付けボルト・ナットの緩み・脱落	目視、レンチ等	✓					
	49	キャブ		き裂、変形、腐食、雨漏り、ドアの開閉状態、ロック、がた、破損	目視、触診	✓					
	50	座席（調整機構、シート、背もたれ）		作動、取付けボルトの緩み、シートベルト、損傷	目視、操作、レンチ等	✓					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	51	昇降設備、滑り止め		き裂・損傷、変形、取付けボルトの緩み	目視、レンチ等	✓					
	52	表示板		損傷、取付け状態	目視、触診	✓					
	53	ヘッドガード、バックレスト		取付けボルトの緩み、き裂、変形、損傷	目視、レンチ等	✓					
	54	灯火装置、方向指示器、計器類		作動、取付け状態、破損、水侵入	目視、操作	✓					
	55	警報装置、後写鏡、反射鏡		音量・音質、汚れ、損傷、写影、取付け状態	目視、操作、聴診、触診	✓					
	56	給油脂		給油脂状態、自動給油脂装置の作動	目視、操作	✓					
	57	安全補助機構		各安全装置の機能確認（ ）	目視、操作	✓					
	58	総合テスト		各装置の機能（走行・作業テスト）	目視、操作、触診、聴診	✓					
排 気 装 置	★	一酸化炭素等発散防止装置		触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—			
事 業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月 年 月										
補 修 等 の 措 置 内 容											
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容							
1	E3-71-T-3541		H21.5/30	E3-71-T-3541							
17	71ヤ空気圧不足		u	71ヤ空気圧調整							
備 考											
1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）の適用を受ける（車検を受けて登録番号を取得した）機械は、荷役装置又は作業装置以外の部分について実施し、その点検を行なったことが記録等により確認されるものについては、当該部分に係る自主検査を省略して差し支えないものであること。 6. No57安全補助機構は、定期自主検査指針の公表後において新たに装備されたものであり、追加検査項目とした。 7. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。											
				記 号	交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 な し
					X	△	A	T	C	L	—